

Will, Vision, Innovation

会社は人を幸せにするために存在する

WillVii

ウィルヴィー株式会社

会社案内

ソーシャルメディアマーケティング/インターネット広告代理店

VISION

WillVii は、強い意志 Will で、あるべき姿 Vision を常に模索して、その実現に
取り組み、知恵と情報とスピードにより革新 Innovation を起こし顧客を幸せにする

1. 企業人、社会人としての倫理・規範を徹底して守る
2. 顧客の感動によってのみ、社員、取引先、株主、経営陣は幸せになる
3. 期待に応える全ての人を限りなく生かし、信じ、その能力を絶えず開拓する
4. 開示可能な全情報と方針を関係者と迅速に共有する

CORPORATE INFO

社名	■ WillVii 株式会社 (Will, Vision, Innovation)	
住所	■ 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-27-1 神宮外苑ビル 3F	
設立	■ 2007 年 1 月 11 日	
代表者	■ 塚崎秀雄	
資本金	■ 128,525,000 円 (資本準備金を含めると 224,050,000 円)	
従業員数	■ 10 名 (2011 年 9 月現在)	
主要株主	■ 経営陣 りそなキャピタル株式会社 株式会社インスプラウト	SMBC ベンチャーキャピタル 大和企業投資株式会社
主要取引先	■ ソニーマーケティング株式会社 西日本電信電話株式会社 キヤノンマーケティングジャパン株式会社	ユービーアイソフト株式会社 エレクトロニック・アーツ株式会社 NHN Japan 株式会社
連絡先	■ Tel: 03-5775-7660 Fax: 03-5775-7661	Email: info@willvii.co.jp

BOARD MEMBERS



代表取締役社長

塚崎秀雄・HIDEO TSUKAZAKI

東京証券取引所、A.T.カーニー（戦略コンサルタント）、ソニー（商品企画統括）を経て、2007年 WillVi を起業
カリフォルニア大学バークレー校経営大学院卒（ハーススクール MBA' 98）



取締役

森嶋健治・KENJI MORISHIMA

オリックス自動車、GE キャピタルを経て WillVi 財務・経理責任者として参加
Leeds University Business School 卒（MBA' 06）



取締役

藤井広大・KOU DAI FUJII

株式会社ソルシオン取締役、福岡県宅地開発事業協同組合理事、不動産関係の NPO 法人理事を経て WillVi 株式会社 Web サービスプロデューサーとして参加



最高技術責任者 (CTO) ・執行役

奥木博一・HIROKAZU OKUGI

日興証券、A.T.カーニー、外資系 WEB サービス会社数社、マイスペースジャパン株式会社システム開発部マネジャーを経て WillVi 最高技術責任者兼執行役
東京工業大学理学部情報科学科卒



顧問

出井伸之・NOBUYUKI IDEI

ソニー取締役代表執行役会長兼 CEO、経済団体連合会新産業・新事業委員会共同委員長、日本銀行参与、米国ゼネラル・モーターズ社外取締役など多くの要職を経てクオンタムリープ株式会社設立、代表取締役に就任



顧問

安藤佳則・YOSHINORI ANDO

株式会社安藤佳則事務所代表取締役。三菱重工業、マッキンゼー、エレクトロニック・データ・システムズ取締役副社長、A.T.カーニー日本代表、アジアパシフィック代表を経て現職
ハーバード大学経営大学院卒（MBA）



監査役

長友英資・EISUKE NAGATOMO

東京証券取引所常務取締役、最高自主規制責任者、顧問を経て EN アソシエイツ代表取締役、早稲田大学大学院商学研究所客員教授、及び WillVi 監査役
中央大学法学部卒

CORPORATE HISTORY

- 2006.12 ■ 設立準備のため渋谷道玄坂に事業所を設立
- 2007.01 ■ WillVi株式会社設立
- 2007.05 ■ モノフェローズ制度設立。デジタル家電、及びゲームレビューを書いているブロガー様に、無料での商品貸し出しを試験的に開始
- 2007.06 ■ デジタル家電のクチコミに特化したソーシャルブックマークサービス「みんなのポスト (みんなのぼす)」オープン
 - 事業所拡張のため、東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-29-11 ナカニシビル6F に事業所を移転
- 2007.09 ■ 出井伸之氏が代表をつとめるクオンタムリープ株式会社とコンサルティング契約を締結
- 2007.10 ■ デジタル家電、及びゲームレビューを書いているブロガー様に、無料での商品貸し出しを正式に開始
 - エヌ・アイ・エフ SMBC ベンチャーズ株式会社等大手 VC からの出資を受け入れ資本金が 6,800 万円に
- 2008.03 ■ エヌ・アイ・エフ SMBC ベンチャーズ株式会社等大手 VC からの出資を受け入れ資本金が 1 億 2,800 万円に
 - 日本初の家電商品を希望価格で予約購入可能な EC サイト「プライスボード (プラボ)」を開始
 - CNET、Internet Watch、ITmedia、RBB に弊社プラボ登場
 - テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」でプラボが取り上げられる
- 2008.04 ■ NTT レゾナントが goo 内で運営されている「goo 評判検索」サービスと、弊社が運営する家電クチコミサービス「みんなのぼす (みんなのポスト)」の連携が開始
- 2008.09 ■ 「プラボ」が i-mode 携帯サイトの公式コンテンツに認定
- 2008.11 ■ ゲームニュース&レビューの総合サイト「ゲエムノセカイ」オープン
- 2009.02 ■ 「プライバシーマーク」取得
- 2009.03 ■ モノフェローズ制度運用ポリシーを制定
- 2009.04 ■ 月間 2000 万 PV を超える日本有数のゲームレビューサイト「ゲエムノセカイ」携帯版を開始
- 2009.05 ■ ゲエムノセカイ携帯版がスタート
- 2009.09 ■ 口コミマーケティングビジネスに関わる企業の事業者団体「WOMMA - Word of Mouth Marketing Association」のインターナショナルメンバーに加入
- 2009.11 ■ 「ゲエムノセカイ」au 携帯サイトの公式コンテンツサイトに認定
- 2010.04 ■ 「ゲエムノセカイ」Twitter 対応を開始。Twitter 経由でゲームレビューの投稿を可能にする機能をリリース
- 2010.07 ■ 当社がお手伝いしたモノフェローズイベントやモニタープログラム等のソーシャルメディアマーケティング延べ実績件数が 1,000 件を突破。また、モニター商品総額も 1 億円突破
- 2011.03 ■ 事業所拡張のため、東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-27-1 神宮外苑ビル 3F (現住所) に事業所を移転



すべての人へ商品との
素晴らしい出会いを提供します

OUR SERVICES

商品サービスの真の価値をユーザーに伝えるための
ユーザーとのコミュニケーションプラン全般の策定をお手伝いします



ソーシャルメディア マーケティング紹介

ブランド価値を重視する企業の方向けにヤラセ・ステルスのない真のクチコミを活用したコミュニケーション設計・運営をご提供しています。



ユーザーレビューサイト 構築・運営

家電やゲームソフト購入検討者の方向けに月間2000万PV以上を誇る2つのサイトでユーザーの中立な意見を収集・整理して提供しています。



サイト構築支援

PRやCGMサービス運営者の方向けに自社実績に基づくノウハウ、技術を生かしたPR、CGM、SNS、ECサービスシステム構築を提供しています。

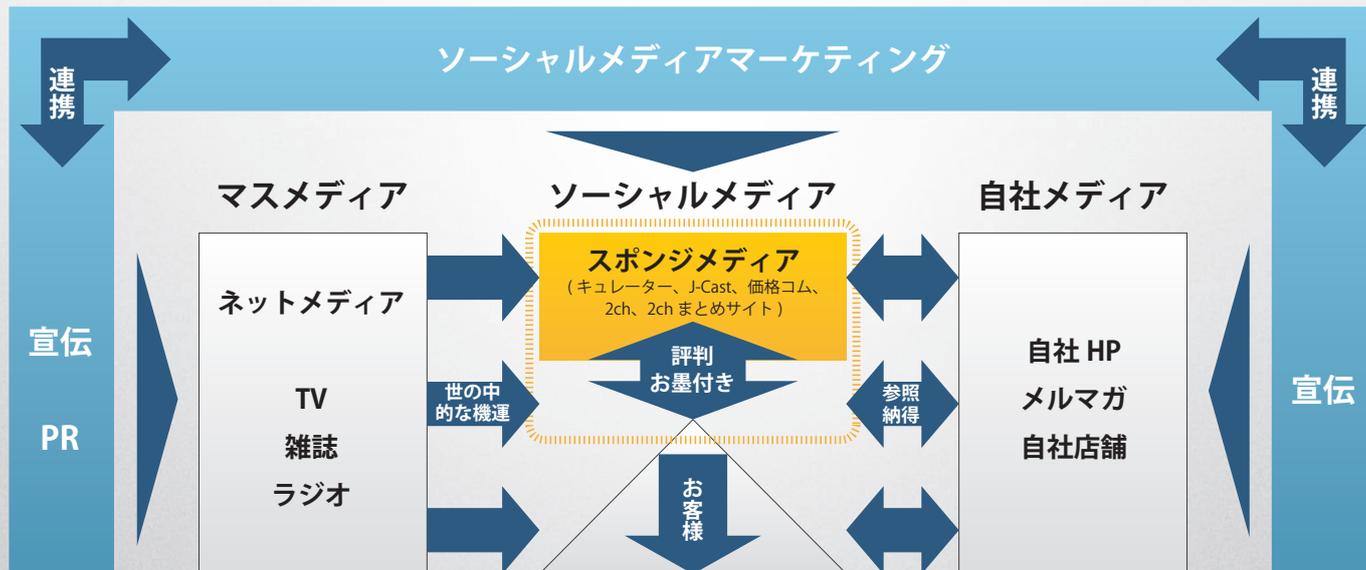
OUR STRENGTHS

商品・サービスPRに強いユーザーコミュニケーション設計企業です



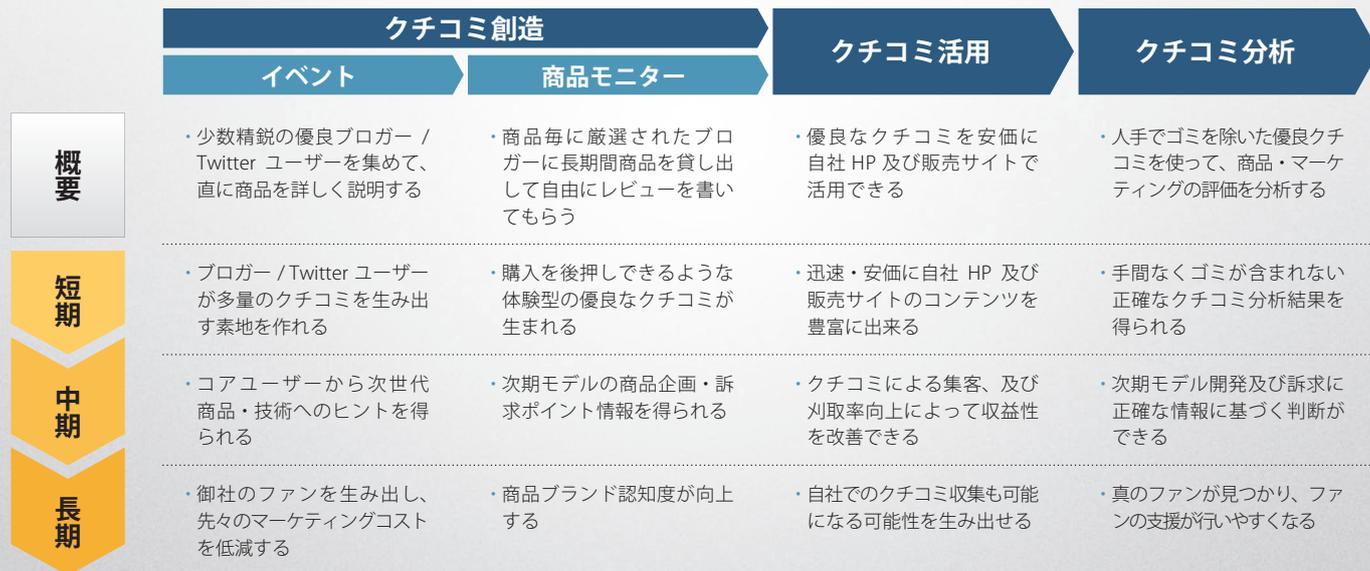
OUR PLANNING

ソーシャルメディア単体の計画に限らず、既存の宣伝、PR活動と連携したコミュニケーションプランを構築します



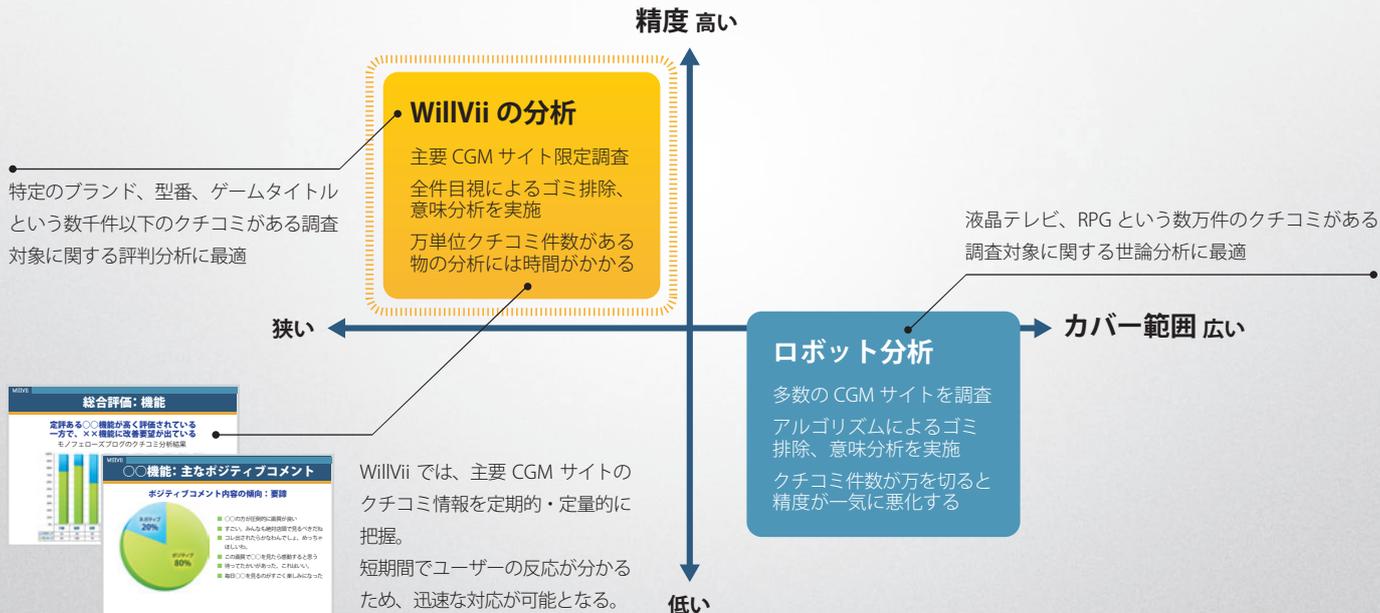
WHAT WE DO

短期、中期、長期に効果を発揮する
クチコミ創造、活用、分析・共有までの商品評判サービスをご提供



OUR CHECK SYSTEM

精度が高く、次の行動につながるプロモーション効果の評価、分析に「使える分析」を提供



CASE STUDY

WillVii は ファン作りのサポーター

ソニーマーケティング株式会社 岩井様 (IT マーケティング部 プロダクツ MK 課・VAIO 担当)
対象商品：VAIO type P、VAIO type T

ソニーマーケティング株式会社の岩井様に WillVii のサービスの魅力についてお聞きしました。

—ブログマーケティングを活用しようと思ったきっかけは、

“作り手の思いを届けたい”

ブログマーケティングは認知向上に全く効果がないということはありませんが、どちらかというところ検索される方にむけた情報の提供に強い手段です。そのため、商品に興味を持っていただけている方が商品名などで検索をされた際に、製品のスペック情報だけではなく「作り手の思い」を伝えていきたいと考えて、ブログマーケティングの活用を考えました。

—WillVii を選んだ理由は、

**“コミュニケーションの
きめの細やかさ”**

ブログマーケティング事業者を選ぶ上で私が一番大切にしている基準は、「どういったコミュニケーションが期待できるか」と言うことです。そうした基準で選んでいますから、WillVii を選んだ理由は何よりもブロガーさんとの「コミュニケーションの質が高い」ことでした。これが一番でした。次にソニーに興味を持って下さっているブロガーさんが WillVii に参加されていることもあります。

WillVii はブロガーさん一人ひとりの顔が見える、



ブロガーさんそれぞれと本当の意味での良い関係を築き上げていると思います。

—WillVii を選んでみてよかったことは、

**“やりたくても出来なかった
ことが出来たこと”**

特によかった事は2つあります。1つ目は、商品開発に関する一歩踏み込んだソニーの物づくりの姿勢をお客様にお伝えできたこと。2つ目は、ソニーに関心を持って下さっているブロガーさんとの交流をより深めることが出来たことです。

マーケティングを担当するものとして、「物づくりに秘めた”思い”を作り手本人の口からお客様に

伝えたい」とずっと考えていましたが、これはなかなか困難でした。また、メーカーから直接お客様にお声掛けすることにも障害があります。しかし、今回 WillVii が間に入ることで、こうした問題を乗り越えることができました。

また、実際に依頼してみても分かったことですが、WillVii のスタッフは元メーカー商品企画の経験を生かしながらブロガーさんとメーカーの中間の立場に立って、何をどう伝えることが双方にメリットをもたらすのかと一緒に考えてくれます。更には、プレゼンテーションを担当する開発陣から、メーカーの中に居る我々が見過ごしがちな素晴らしい話の種を元メーカーの「嗅覚」で引き出してしてくれます。これは簡単なようで、なかなか実行するのは難しいことです。

こうした WillVii からの貢献で、VAIO type T や VAIO type P のセミナーの内容は、さらに深いものになりましたし、参加者の方々が喜んでくださる

ような内容にもなりました。今回のセミナーは当社と WillVii が一体になって作り上げたものだと考えています。

WillVii のコンサルティングでもうひとつ忘れてはいけない点があります。それは、忌憚ない意見を聞かせてくれることです。メーカーの立場では分かりづらいポイントに踏み込んで指摘してくれます。「本気で親身になって対応してくれる」会社とは一体感という意味では、委託先と発注元ではなくチームのような感覚になりますね。

——WillVii が特に優れていると思う点は、

“メーカーから見て 信頼できるパートナーに なれる会社であること”

紹介されるブロガーさんは皆さん素晴らしい方々ばかりです。本当に商品のことが好きな上に、

洞察力があって、文章での表現力がある。特にハードを見る目の鋭さはメーカーから見ても驚くほどです。また、WillVii はそうした素晴らしいブロガーさんに対して、細やかで丁寧なコミュニケーションをとっています。私自身もブロガーなのでこうした姿勢は信頼できると感じています。

更に、WillVii の代表である塚崎氏はメーカーの出身ですので、何よりもこちらの意図するところを読み取ってくれるので、意思疎通が本当に楽でした。ブログを活用したマーケティングを成功させるためには、繊細な気配りが不可欠です。素晴らしいブロガーさんと良い関係を維持していて、かつ我々の意図を直ぐに理解してくれる WillVii は良いパートナーだと思っています。

SONY : VAIO type P ・ ポケットスタイル PC 体験会
SONY : VAIO type T セミナー にて



CASE STUDY



公正な第三者機関。 徹底して中立性を大切にしている会社です。

ロジテック株式会社 プロモーションチーム 三村様

対象商品：LHR-DS02U（ハードディスクケース）等

ロジテック株式会社の三村様に WillVi のサービスの魅力についてお聞きしました。

——ブログマーケティングを活用しようと思ったきっかけは、

**“ 当社の物造りの姿勢を
伝えられると判断したから ”**

WillVi からの提案がきっかけでした。PC 周辺機器メーカーとしては珍しく国内に工場を持っていることからもお分かりいただけると思いますが、当社はとても物造りを大切にしている会社です。こうした点をお客様にしっかりとお伝えしたいのですが、PC 周辺機器は単価があまり高くない上

に価格競争が厳しい領域であるため、マス広告を実施してお伝えるのは予算的に難しいのが実情です。

マスが難しい状況下で考えたのが、お客様の購買パターンとして店頭に行かれる前にネットで検索して調べられてから購入されるケースが増えていますので、ネットを利用しようということです。ただし、ネットを調べるお客様は「ヤラセ」に対して非常に厳しい反応を示されますから、どうしたものかと悩んでいました。そこに「ヤラセ」要素がない WillVi のシステムの話を知ったため、これを使って「当社の品質やその裏付けとなる当社の物造りの姿勢をお伝えしよう」と判断しました。



——WillVi を選んだ理由は、

“ “ヤラセ無し” を実現するシステムを評価したから ”

システムと価格の妥当性が大きいです。始めて WillVi からの提案を見たときには「え？こんなことが出来るのか？」と驚いたことを覚えています。「商品をプレゼントする」「お金を払って記事を書いていただく」ことが前提の提案は多数受けていましたが、「胡散臭さ」「ヤラセ疑惑」が出てしまうので採用することを躊躇していました。ネットユーザーの方々は、「ヤラセ行為」に非常に敏感です。ダメな商品まで良くかかれてしまうと、「ヤラセ」をする会社と分類されてしまい大変なマイナスになってしまうからです。

しかし、WillVi のシステムは「商品に興味がある方だけに商品を貸し出す」「関係者は一切参加できない」「レビューの内容は自由」という形を取ることで、プロガーの方々と適度な距離感を維持できています。このシステムであれば、「ヤラセではない中立・公正なユーザーの方々の意見を頂ける」と判断して WillVi を選びました。

ただ、WillVi を選びつつ不安だったことは2つありました。1つは、プロガーさんを集める人数が本当に10名弱で足りるのかということ。もう1つは、対象商品が PC 周辺機器でいわゆる主役的な商品ではない上に、5000 円程度と PC 周辺機器としてはそれなりの価格ではあるものの 10 数万円する

ような高額商品ではないので、プロガーさんに本当に興味をもっていただけるのかということです。

——WillVi を選んでみてよかったことは、

“ 短期、中期の両面で実績に繋がったこと ”

短期的、中期の両面で実績に繋がったことです。上司や同僚にも好評でした。今回のセミナーの結果として、短期的には実売にも繋がっていますし、中期的には、次の商品の企画のヒントを得ることが出来ました。

まず短期面については、セミナーにご参加いただいたプロガーの方々のレビューをきっかけとしてネット上で評判が評判を呼びました。その後、某掲示板で高く評価され、価格比較サイトでも顧客満足度 No.1 に選ばれて、同比較サイト内での売上も No.1 になりました。また、商品概要の当社ページへのアクセスも通常の 5-10 倍のアクセスとなりました。その結果、この商品は競合商品よりも価格が高いのにも関わらず、発売後に売り上げが倍々に伸びています。

これは偶然ではまず起きません。当社の通常のパターンでは、こうした商品は発売時にある程度売れた後は数字が落ちていきます。特に昨年の12月はマーケット全体が20%ダウンでしたから、維持できたとしても凄いという状況でした。そうした中で、倍々に伸びているのですからその凄さを分かっていただけたと思います。

この商品は WillVi を活用した施策しか行っていませんので、今回のセミナーが主たる要因であることは確実だと考えています。勿論、この商品自体が自信作であったことはありますが、仮に例え物が良くても結局認知されず価格が割高と言われて売れずに終わるか、下手をすると値段を極端に下げて売ることになるケースが多々あります。しかし、今回は違いました。

これは当社の商品に本当に興味を持ってくださったプロガーさんが、中立な立場から書いてくださった素晴らしいレビューのお陰で、しっかりと商品の特徴をお客様に伝えることが出来たからだと思います。同じ効果を広告で実現しようとしたら、はるかに高い金額がかかったと思います。

次に中期面では、当日開催したプロガーさんとのフリーディスカッションは開発者も驚くほど示唆に富んだもので大変に参考になりました。先日商品化を決定したものは、このディスカッションが



なければ生まれていません。アイデアを下さったブロガーの方々には本当に感謝しています。

こうした成果を生み出した最大の理由は、当社の商品に本当に興味を持ってくださっている少数精鋭のブロガーさんを招待できる WillVi のシステムのお陰です。量より質。本当でした。

——他社と比較して WillVi が特に優れていると思う点は、

“質の高さと メーカーへの深い理解”

素晴らしい点は3つあります。まず、何よりも紹介いただいたブロガーさんの質が本当に素晴らしいです。次に開催までのコンサルティングが丁寧かつ緻密なので助かりました。そして、最後に当社としては高額な商品であってもブロガーさんにお貸し出できることです。

まずブロガーさんについては開催前に WillVi から、「プログマーケティングは検索の施策。量より質です。通常は10位までしか検索ページ目に入らないのだから、少人数で十分。少人数に絞って5-6名の方にしっかりと説明したほうが良い」という説明があり一応納得はしたものの正直不安でした。なぜならば、他のマーケティング会社からは「盛り上げるためには数十人~百人くらいのブロガーさんと呼ばないといけないので、これだけ費用はかかる」という提案ばかりだったからです。

しかし、実際に開催してみて本当に「量より質」だとしみじみ感じました。また、今回の商品のように価格的には5000円程度のものであっても、PC周辺機器に対する知識も豊富で本当に興味を持ってくださっている方にお越しいただけたことも大きかったですね。

参加いただいたブロガーの方々の記事には、他のブログでありがちなホンの数行の感想で「使ってみました。良かったです。」という購入検討時に全く参考にならないようなものは1つもありませんでした。勿論やらせではないため、痛いところも指摘されましたが、これはこうした取り組みを行わなくても出ることでございます。そうしたことよりも、真剣に当社の商品を評価していただいたことを、とても嬉しく感じました。「ここまで見るか!」と、こちらが勉強になるレベルで格が違います。

コンサルティングについても大変高く評価しています。当社はこうした取り組みを一切したことがなかったので、当初は不安でした。しかし、WillVi から、セミナーでは何をすべきか、何をしたいか、資料には何を書くべきか、会場のセッティングはどうするべきか、どういうリスクがあるのか、それは何故か、どう対応すればいいのかを全て説明してもらえたので、初心者であった我々でも、しっかりと事前準備が出来て開催当日には全く不安がない状態で臨めました。

また、セミナー当日も WillVi のスタッフがアテ

ンドしてセミナーの司会進行を支援してくれた事も助かりました。とても勉強になりましたし、安心できました。個人的には、ここまで面倒をみてもらえるのかと驚きました。最近、他社からも同様の提案を貰って聞いてみているのですが全くレベルが違います。「ブロガーさんを紹介したら後はこちらに丸投げ」という対応で、あまりの差に驚いています。

最後の貸し出しについては、これもとても助かりました。当社の商品はある一定期間使っていたけるとその良さが分かるものなので、ご購入検討の方に価値のあるレビューを書いていただきたいと思うと、やはり最低でも数週間は使っていた方がいいといけません。しかし、当社の場合は予算が限られているためプレゼントとなると実施が難しくなります。

そこで WillVi の商品貸し出しの仕組みが役に立ちました。WillVi の仕組みであれば、WillVi 側でしっかりと商品貸し出しを管理してくれるので必ず返ってきます。お陰で当社の商品をブロガーさんに安心して貸し出すことが出来ました。

また、WillVi はメーカーの都合を理解してくれていますので、貸し出し商品の備品の管理、シリアル管理、送料負担の軽減などをしっかりしてくれます。これはメーカーの商品管理のやり方を知らないと出来ませんよね。流石です。当社側の負担を見えないところで削減してくれるので本当に助かりました。

FEATURED WORKS

ゲーム部門では優良ブロガーによるレビュー企画はもちろんのこと、提携媒体を使ったサイトジャックプランやTwitter上で展開するプレゼントキャンペーンなど、ソフト毎に最適なプロモーションをご提案します。



エレクトロニック・アーツ株式会社「メダル・オブ・オナー」
有名ゲームレビューサイトmk2、ニュースサイトのPS3 FANとXNEWSをメダル・オブ・オナーが期間限定でジャック。
コミュニティサイトではブロガーイベントレポートと合わせTwitterを活用したプレゼントキャンペーンを展開。

株式会社マーベラスエンターテイメント「勇者30 SECOND」
ユーザーが自ら選んだ画像におもしろいセリフをあてTwitterで発表する
プレゼントキャンペーンを実施。

想いを伝える。想いを紡ぐ。

MESSAGE

皆さんは、blog、Twitter、Facebook、Mixi などのソーシャルメディアを日常的に使われていますか？当社は Web マーケティング、特にそうしたソーシャルメディアを活用した商品・サービスプロモーションを主たる事業にしています。

当社の特徴は、ソーシャルメディア活用や特定のツールの利用を必須条件としないこと、WOMMA という世界で一番厳しいヤラセ・ステルス を防止するクチコミ規制を順守していることです。

当社のお客様である大手メーカーが商品を開発する過程では、海外の超有名ブランドの高級品に負けないくらいの熱い魂、想いが込められた物語が沢山生まれています。しかし、現状の流通構造の中ではそうした想いや物語は、購入検討のお客様や、実際に購入して頂いたお客様に対しても、100 分の 1 も伝えられません。

当社は、こうした「作り手の想いを伝える。作り手とお客様と共に想いを紡ぐ。」コミュニケーションを設計するプロを目指しています。そのため、作り手の想いを有効に伝えられる手段があれば何でもあれ使いますし、伝える際には「公正・中立・公明」であることに徹底的にこだわっています。

魂を込めて新しい商品（ハード・ソフト・サービス何であれ）を作っている技術者が居たら、その支援先として当社の名前が挙がる。それが当社の目標であり、事業です。

Willvii 株式会社 代表取締役社長
塚崎秀雄



WillVii
ウィルヴィー株式会社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-27-1 神宮外苑ビル 3F

Tel: 03-5775-7660

Fax: 03-5775-7661

E-mail: info@willvii.co.jp

URL: <http://www.willvii.co.jp/>